

第18回名古屋弓道協会50射競技会要項

- 開催趣旨 競技会の矢数が減少しているため、十分な矢数を掛けた競技会として発足した。
今大会は、新型コロナウイルス防疫対策のため次のように変更して開催する。
- ① 特例で矢数を減少させ時間短縮を図る。
 - ② 行射時以外はマスクを着用し、不要な会話を控えること。
 - ③ 体温37.5度以上の者、または体調不良の者は参加できない。
- 1, 主催 名古屋弓道協会
2, 主管 事務局長
3, 開催期日 令和4年6月12日(日)(役員集合午前8時45分:開会式 午前9時10分)
4, 会場 第1会場:中村スポーツセンター弓道練習場、第2会場:日本ガイシスポーツプラザ弓道場
第3会場:パロマ瑞穂弓道場
5, 競技種目 近的競技
3, 競技種類 団体競技、個人競技(団体競技の成績を兼ねる)
7, 競技種別 一般の部(大学生を含む、男女区分なし)
8, 競技方法 全日本弓道連盟の競技規則に準じる。的中制 一手坐射 射手間距離1.8m
・1チーム3名、1人20射、計60射の記録競技会とする。
・同中の場合の順位決勝戦は行わず同一順位とする。
・時間制限は設けないが、2射:4分30秒以内を守ること。
- 9, 結果発表 順位は、終了後に集計し支部宛に連絡する。
10, 表彰 各競技種類、種別共優勝から3位まで表彰する。(同中の場合には複数表彰)
(参加人員により変更することがある。)
11, 参加資格 名古屋弓道協会の会員。
団体は支部単位で、下記の可能チーム数以内。選手変更は開会式迄可能。
12, 申込方法 別紙専用申込書(送付のExcelシート)を使用し、Eメールで送付すること。
13, 申込期限 令和4年5月14日(土)まで。
14, 申込先
- 15, 支部別参加可能チーム数
- | 支部名 | 会員数 | チーム数 | 支部名 | 会員数 | チーム数 | 支部名 | 会員数 | チーム数 |
|------|-----|------|------|-----|------|-----|------|------|
| 北支部 | 73 | 2 | 瑞穂支部 | 215 | 3 | 緑支部 | 89 | 2 |
| 中支部 | 158 | 2 | 中川支部 | 101 | 2 | 港支部 | 44 | 2 |
| 西支部 | 42 | 2 | 南支部 | 98 | 2 | 東支部 | 187 | 3 |
| 中村支部 | 86 | 2 | 天白支部 | 161 | 2 | 合計 | 1254 | 24 |
- ※ 前年末現在の会員数で、支部別チーム数を算出します。
- 16, 割当会場 (第一会場) 北(2チーム)・緑(2チーム)・港(2チーム)
(3年度配置) (第二会場) 東(3チーム)・中村(2チーム)・瑞穂(3チーム)・中(2チーム)・中川(2チーム)
(第三会場) 天白(2チーム)・南(2チーム)・西(2チーム)
注:各チームに割り当てる会場は予定であり、参加チーム数確定後、変更も有りうる。
- 17, 記録
最高の中 団体の部 : 第13回 名城大(土岐・安達・倉橋) 123/150中
個人の部 : 第2回 神野雄基(名古屋市大) 47/50中・第11回 吉田真紀子(南支部) 47/50中